おおた

市議会だより

OTA City council No.108

主な掲載記事

- P.2～P.7 ･･･ ９月定例会一般質問の要旨
- P.7 ･･･････ 常任委員会の審査結果
- P.7～P.8 ･･･ 決算特別委員会の審査結果
- P.8 ･･･････ ９月定例会の審議結果など







お子さま連れや学生も大歓迎!!



市議会を傍聴しませんか



９月定例会初日、関東学園大学経済学科の学生が太田市議会を傍聴しました

令和8年度太田市議会 議会報告会･意見交換会

日　時　令和9年1月16日(土)、
午後1時30分～3時（予定）

会　場　太田市役所 本庁舎

対　象　市内在住･在勤･在学の人
※当日の写真が議会だよりなどに掲載される場合があります。

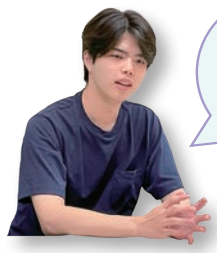
テーマ

1.地域の防災力を支える消防団員の拡充について
2.公共交通について
3.子どもから高齢者まで、困らず暮らせるまちにするには?
4.空き家対策について

定　員　各テーマ15人程度
※申し込み多数の場合は抽選、結果を全員に通知

申し込み　12月15日(火)までに①～⑤を議会事務局へ
①氏名　②住所　③市外在住者は勤務先･学校名
④電話番号　⑤参加テーマ（第1希望、第2希望）

太田市議会事務局　☎0276･47･1806
✉otagikai@mx.city.ota.gunma.jp



太田市で人材を育て、地域とともに成長していけるような、若者が挑戦できるような街になってほしいと思っています。

いろいろな政策や取り組みの話があり、市内の出来事に目を向けて考えてくれていることが肌で感じられました。



12月定例会の日程

11月30日(月)	本会議	一般質問
12月 1日(火)	本会議	一般質問
2日(水)	本会議	一般質問
	市長提出議案の説明	
7日(月)	本会議	
	議案質疑 委員会付託	
10日(木)	総務企画委員会	
	市民文教委員会	
11日(金)	健康福祉委員会	
	都市産業委員会	
17日(木)	本会議	
	委員長報告など	

※原則午前9時30分開会。
日程･時間は変更の場合あり。

9月定例会　一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての一般質問の様子をご覧いただけます。



「太田市独自の交通安全と運転支援」について

志友会　髙野　博善

議　員　本市とSUBARUの共同開催イベント「スバルドライビングアカデミー交通安全講習」の概要について伺います。

市民生活部長　包括連携協定を締結しているSUBARUからの提案を受け、市民向け交通安全講習の実施を見据えた試行として市職員を対象に共同で実施したものです。

議　員　「地元企業SUBARUの運転のエキスパートから交通安全が学べる」という太田市民のメリットについて所見を伺います。

市民生活部長　SUBARUの運転技術や交通安全の専門的な知見を身近に学べる機会があることは本市の大きな強みであり、交通安全意識の向上につなげることはとても有意義だと考えています。

議　員　自動車のまちとしてSUBARUが長年取り組んできた安全教育や技術を市民の交通安全や楽しさや喜びにつなげることについて、市長の所見を伺います。

市　長　地元企業の技術を市民の交通安全意識の向上につなげることは重要だと考えています。

議　員　市民が交通安全の実技講習を受けるための広い場所があれば、自動運転の実証にも活用できると考えますが所見を伺います。

市　長　実技講習は安全な実施場所の確保が重要と認識しています。共催企業や関係機関と連携し、活用可能な施設を研究しながら、実践的に交通安全を学べる機会の充実を図っていきたいと考えています。





障がいのある方が能力を発揮できる障害者雇用の推進について

志友会　岩瀬　僚

議　員　ICTやテレワークを組み合わせることで、通勤などで困難を抱える重度障がい者にも市役所で働く機会を広げていくことについて伺います。

おおた未来戦略部長　テレワークは雇用機会の拡大という点で、検討の余地があると考えています。

議　員　おおたんワークスで培ってきた業務の切り出しやノウハウを発展させ、ICTやテレワークによって、重度障がい者らが自宅などから市役所の仕事に参加できるように新たな雇用モデル事業を実証することについて伺います。

おおた未来戦略部長　さまざまな検討が必要となりますが、不可能ではないと考えています。

議　員　新たな障害者雇用を市役所でモデル的に実施することについて、市長の所見を伺います。

市　長　遠隔でも仕事ができる環境づくりは重要であり、こうした新たな雇用モデルの実証実験は進めていきたいと考えています。

議　員　市役所モデルとして民間企業や地域全体へと発展させていくことについて所見を伺います。

市　長　市役所などがさまざまな技術を用い、新たなモデルの成果を広げていくことは重要であり、多くの人が希望する仕事に就くことができる社会の実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。

■その他の質問

▷群馬大学との連携による「デジタルヘルス」の推進について





beyond OTAを支える持続可能な公共施設運営について
～指定管理事業と業務委託事業の現状と課題から～

志友会　長　正祐

議　員　全庁的に現在の公共施設の運営手法の検証を行い、指定管理ありきでなく、特性に応じて柔軟に見直していくことについて、市長の所見を伺います。

市　長　指定管理や業務委託に関わらず何が目的でどういったものが適切なのかを引き続き検討していきたいと考えています。

議　員　エアリススケートパーク太田、ドッグパークおおた、バスターミナルおおた管理棟、ふれあい農園については、指定管理者制度の導入を含め、民間事業者のノウハウを最大限に活用できる運営手法を積極的に検討し、維持する公共施設から稼ぐ公共施設へ、さらに、にぎわいを生み出す公共施設へと発展すべきと考えますが、所見を伺います。

市　長　スケートパークについては、指定管理を民間事業者が担う他市の事例もあるため、適切に判断していきたいと考えています。

議　員　指定管理者の創意工夫や運営努力をさらに引き出し、その成果を市民サービスや施設の価値向上につなげていくため、今後どのように官民連携を進めていくのか、所見を伺います。

市　長　多様化するニーズに対応するために、民間の活力を利用し、まずは、市民や利用者の視点で考え、行政側としても、時代の変化に応じた柔軟な対応により、持続可能な公共施設運営に取り組んでいきたいと考えています。





本市の認知症政策について

公明党　谷之木　勇作

議　員　令和7年3月の定例会から3度目の質問になりますが、認知症の人と家族が地域で自分らしく暮らし続けられるよう、目標や具体的施策を体系的にまとめた認知症施策推進計画の策定をすべきと提案してきましたが、その後の進捗（しんちょく）状況について伺います。

健康医療部長　パブリックコメントなどを経て、年度末に策定予定となっています。

議　員　認知症の早期発見と適切な治療につなげることを目的として、認知症検診の実施や受診費用の助成が必要だと考えますが、所見を伺います。

健康医療部長　他の疾患とのバランスや支援の優先順位を考慮する必要があり、県内他市の動向も注視していきたいと考えています。

議　員　認知症の人や単身高齢者の懸念事項である飼育困難となったペットの処遇などの課題について、太田市全体として対応が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市　長　この問題は関連する幅広い対象者への対応にも関わるため、庁内や関係機関と連携しながら情報共有を図り、必要な協力体制の整備に努めていきたいと考えています。

■その他の質問

▷本市の公共交通の利便性の向上について

▷令和8年豪雨災害等を含む防災対策や空き家等の防犯対策について



9月定例会では、8月31日から9月2日にかけて21人の議員が一般質問を行いました。
紙面の都合により、質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。





公共施設・公共空間における利活用の方向性について
－駅なか文化館について－

志友会　青木　雅浩

議　員　駅なか文化館の概要について伺います。
文化スポーツ部長　太田駅の鉄道高架事業に伴い、平成20年度に駅構内に整備されました。多目的スペースとなるギャラリーと二つの会議室があり、文化活動の拠点や市民が交流できる場となっています。
議　員　先日、市長から駅なか文化館を官民共創ハブ「NETSUGEN OTA BRANCH」へという構想が示されました。多様なつながりや交流を契機とした新たな発想から本市の発展につなげていくことが重要だと考えますが、市長の所見を伺います。
市　長　この構想では、企業や人材、地域をつなぐ「イノベーション拠点」として人材育成、交流の場などを整備し、企業間や異業種間の連携を促進して、持続的な地域経済の発展につなげていきたいと考えています。駅なか文化館はアクセスが良く人が集まりやすい場所であり、拠点に適した場所だと考えています。
議　員　駅なか文化館の会議室やギャラリー、学習室の代替機能の確保を踏まえた今後の対応について、所見を伺います。
市　長　多くの利用者がいるため、整備を進めることで利用が制限されないよう代替機能の確保も検討していきたいと考えています。

■その他の質問

▷市役所本庁舎、市民会館広場について

○感震ブレーカーの普及促進に向けた取り組みについて





本市の「品格」と、その逆行性が問われる事案について
－公営葬儀式場の廃止と、廃止による福祉行政における懸念について－

市民ファーストの会　神谷　大輔

議　員　公営葬儀式場の県内他市の現状について伺います。
市民生活部長　全ての市で、市単独や一部事務組合などにより公営の葬儀式場が設置されています。
議　員　本市の公営葬儀式場廃止の経緯と決定について伺います。
市民生活部長　既存の市斎場は改修費が多額で新設する方針となり、老朽化や維持管理コストを踏まえ、令和8年6月議会の議決を経て廃止しました。
議　員　関係者への周知は課題だったと思いますが、事業の進め方について副市長の所見を伺います。
副市長　新斎場整備は将来の火葬需要や財政負担、広域化の効率的な運営など総合的に勘案し、1市3町の合議で判断したものです。一方で、市斎場の廃止は施設の老朽化や広域斎場の整備を総合的に勘案し判断したものと認識しています。
議　員　関係者への周知が十分でなかった状況を踏まえ、どのように認識しているか伺います。
副市長　市民や事業者への説明の時期や意見を聞く機会が十分でなかったとの意見は受け止めています。

■その他の質問

▷「道の駅おおた」におけるヤマトイモの量目不足販売について

▷本市直営のメガソーラー事業について

▷公用車への企業広告の掲載と、掲載企業の逮捕事案について

▷「人と自然にやさしく、品格のあるまち太田」について





動物福祉の推進と災害時における動物救護体制の整備について

市民ファーストの会　山水　めぐみ

議　員　災害時のペットに関する情報や相談の集約先、関係機関との調整体制について伺います。
総務部長　ペット相談窓口や情報の一元化にはさらなる整備が必要なため、関係機関と連携し、体制の構築に努めたいと考えています。
議　員　指定避難所のペット同行避難の受け入れについて伺います。
総務部長　7月の豪雨災害時は、各避難所で問題なく避難を受け入れましたが、飼養場所やルールの整理が必要ですので、今後、広く市民へ周知していきたいと考えています。
議　員　要配慮者がペット同行避難する際の対応について伺います。
総務部長　福祉部門と連携し、必要に応じ協定先の協力も得ながら対応していきたいと考えています。
議　員　動物福祉を動物愛護にとどまらず市民生活や防災などに関わる行政課題として捉える必要性について、市長の所見を伺います。
市　長　動物福祉の向上は、市民福祉の向上などに直結する重要な行政課題であると考えています。
議　員　動物福祉を市民生活に関わる市の課題として受けとめ、主体的に向き合うべきと考えますが、所見を伺います。
市　長　県が主な権限を持ち、市だけでは解決できないため、県や関係機関と協力・連携し、主体的に取り組むことが重要と考えています。

■その他の質問

▷16歳未満まちづくり事業について





職員の不祥事について

太田クラブ　若林　卓実

議　員　本市で生活保護の事務担当職員が受給者から預かった現金の収納処理を行わないまま放置した事案の概要について伺います。
福祉こども部長　被保護者から預かった39万2,448円の遡及年金の返還金を担当職員が収納処理を失念し、未処理だったことが人事異動後に後任の確認により発覚しました。
議　員　他の職員や管理職が未把握だった原因について伺います。
福祉こども部長　チェック体制が不十分だったことが原因と分析しています。
議　員　再発防止の取り組みについて伺います。
福祉こども部長　事務処理完了後、複数の職員で確認のうえ受領し、速やかに入金処理するよう改善して、再発防止に取り組んでいます。
議　員　市民からの預かり金の適切な管理は行政への信頼の根幹です。全庁的な公金管理の徹底と職員の意識改革を進め、再発防止のためどう取り組むか市長の所見を伺います。
市　長　業務中の管理が徹底されなかったことの責任を重く感じています。二度と起こることのないよう、市民の信頼の回復に向けて取り組んでいきたいと考えています。

■その他の質問

▷中学校の武道場の空調設備について

▷公用車への企業広告掲載について

▷保有する絵画の利活用について



一般質問の模様は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。



保育人材の確保と幼児教育・保育環境の充実について

志友会　松川　翼

議　員　学生の修学支援、保育士の定着支援、潜在保育士の復帰、保育補助者の活用に加え、これからの保育人材の確保のためには、保育現場で働きながら資格取得を目指すルートの構築が必要と考えますが、所見を伺います。

福祉こども部長　保育現場で働きながら保育士資格取得を目指すことは、保育人材確保の観点から大変意義があると考えています。

議　員　保育の受け皿を増やすだけでなく、それぞれの家庭に合った選択をできる環境を整えることが保育事業と保育人材の確保のためにも重要と考えますが、所見を伺います。

福祉こども部長　そうした提供体制を確保整備することが、市の責務であると考えています。

議　員　持続可能な今後の幼児教育・保育政策の進め方について、市長の所見を伺います。

市　長　保育所などを利用する世帯だけでなく、家庭で育児をされている世帯にも配慮し、財政状況を踏まえ、総合的な子育て支援を実施していきたいと考えています。

議　員　子育て政策をパッケージとして進めていくことについて所見を伺います。

市　長　保育士の確保や負担軽減など、全体のバランスを見て検討していきたいと考えています。

■その他の質問

▷不登校対策と多様な学び場の充実について





太田市外三町斎場とね聖苑について

太田クラブ　木村　浩明

議　員　新斎場が現在地に決まるまでの経緯について伺います。

市民生活部長　当初は市単独の整備を検討しましたが、火葬需要や財政負担から1市3町の広域整備となり、工期など25項目で比較して最高評価の現在地を選定しました。

議　員　建設地の選定は市民への寄り添いが不十分だったとの意見がありますが、所見を伺います。

市民生活部長　交通アクセスや周辺環境などを十分に比較し、検討を重ねて選定したと考えています。

議　員　新斎場が遠く、助成金もなくなったことで負担を感じる市民がいることについて伺います。

市民生活部長　負担が増えたとの意見もありますが、新斎場は安定した火葬サービスの提供のため、広域的な視点で整備を行っています。

議　員　火葬室使用料助成金の復活について市長の所見を伺います。

市　長　市内火葬施設が不足する中での市外施設利用の負担軽減策でしたので、新斎場の利用者との公平性や将来的な財政負担を考慮し、制度を復活する考えはありません。

議　員　市民の不満や地域ごとの距離感を踏まえた所見を伺います。

市　長　新斎場まで遠く、負担増と感じる市民がいることも承知しています。切実な声を重く受け止め、今後も丁寧な説明に努めます。

■その他の質問

▷エアリスベース図書館について

▷金山をはじめとする森林の整備と再生について





令和８年７月大雨における市の対応について

公明党　高橋　えみ

議　員　台風19号と比較した際のボランティアセンターの開設状況について伺います。

総務部長　ボランティアの募集については1日早く、活動開始は1日遅かったという結果です。今回の対応を検証し、災害発生時に速やかに対応できる体制を整えていきたいと考えています。

議　員　発災後、市長が訪米中の報告体制と市長との確認や指示事項の内容について伺います。

総務部長　オンライン会議1回、電話1回、LINE13回の計15回実施するとともに、災害情報共有システムなどを活用し、状況確認や災害ごみの受け入れ、支援内容などその時々の対応や進捗状況について情報共有を行いました。

議　員　訪米の判断とリーダーシップについて市長に伺います。

市　長　生活再建への対応状況の移行や連絡運営体制が構築できたことを踏まえ、総合的に判断しました。トップがどこにいても滞らない危機管理体制と自らが現場に立つ重要性を鑑み、適切に判断していきたいと考えています。

議　員　今後の体制整備や総括の公表について所見を伺います。

市　長　発災後の時系列については毎年度見直しを行い、組織として対応できる体制を整えています。課題の整理検証を今年度中に実施し、検証結果を公表することで、今回の経験を防災力向上につなげていきたいと考えています。





物価高騰から市民生活を守るための支援について

公明党　星野　一広

議　員　OTACOキャンペーン実施で期待する効果について伺います。

産業環境部長　家計の負担を軽減し、市内経済の活性化につながる効果を期待しています。

議　員　生活困窮や生活保護に関する相談は増加傾向にあり、物価高騰は低所得者や高齢者に大きな影響を及ぼしています。本当に困っている人への本市独自の支援の実施について伺います。

福祉こども部長　支援策については、他市の状況も踏まえ、財政関係課と協議し、研究していきたいと考えています。

議　員　経済活性化の支援の実施だけでなく、生活を守るための支援の実施が大事であり、低所得者層を網羅した支援の実施について、市長の所見を伺います。

市　長　物価などの状況を鑑み、研究していきたいと考えています。

議　員　物価高騰は落ち着く状況にない現実があり、国の制度を待つだけでなく、早急な支援が必要と考えますが、所見を伺います。

市　長　物価対策は本市だけで対応するのは困難で、OTACOだけでは十分でないと理解していますが、独自支援の実施には財政負担を伴うため、状況を注視しつつ、生活が困窮している人に寄り添い、取り組んでいきたいと考えています。

■その他の質問

▷令和8年7月豪雨における現時点での検証と人や地域における防災力の充実について



質問表題の右横にある2次元コードを読み取ると、それぞれの議員の一般質問の様子を全てご覧いただけます。





冠水対策について

創政クラブ　矢部　伸幸

議　員　7月の豪雨では市内各地で冠水被害が発生しましたが、道路の冠水被害について伺います。

都市政策部長　冠水箇所は、市民からの通報や職員の巡回で把握に努めましたが、市内全域で発生し、全ての把握には至りませんでした。

議　員　写真と位置情報を送る簡単な操作で通報できるLINE通報の課題について伺います。

都市政策部長　通報内容を問い合わせできない課題はありますが、影響は少ないと考えています。

議　員　災害被害を未然に防ぐためにLINE通報が活用できると考えますが、所見を伺います。

総務部長　非常に有効な情報収集・発信手段ですので、活用できるよう検討したいと考えています。

議　員　冠水被害を防ぐため、LINEを生かした通報や情報発信が有効と考えますが、市長の所見を伺います。

市　長　スマートフォンなどを活用した位置情報や写真の通報は有効な手段ですので、正確性や個人情報の課題を整理し、市民への情報提供につなげられるよう仕組みを検討していきたいと考えています。

議　員　LINE通報で冠水状況や通行止めなどが地図上で共有できる仕組みについて、所見を伺います。

市　長　通行止めはGoogleマップなどで対応できましたので、冠水や避難所開設状況もアプリで共有できるよう検討したいと考えています。

■その他の質問

▷本市の教育行政について





空き地等における雑草・樹木繁茂の対策について

太田クラブ　白石　さと子

議　員　景観悪化や害虫発生の原因となる雑草・樹木の繁茂に関する行政への相談状況を伺います。

市民生活部長　令和7年度の相談件数は1,215件で、私道や空き地、耕作放棄地での雑草繁茂などの相談がありました。

議　員　耕作放棄地の雑草繁茂への指導について伺います。

農政部長　現地確認後、土地所有者へ除草を行う機関の案内通知を送付し、市内在住者は農地利用最適化推進委員が訪問、指導しています。

議　員　雑草繁茂地に隣接する住宅の害獣対策について伺います。

農政部長　小型獣対策として捕獲用小型檻の無料貸し出しや回収処分のほか、研修会で対応方法の周知に努めています。

議　員　空き地などに雑草や樹木が繁茂している状態が見受けられますが、複数回の指導でも解消されない場合の罰則規定の導入について、市長の所見を伺います。

市　長　個人所有の土地の管理に罰則を設けるのは基準が難しく執行も困難ですので、所有者に適正管理を理解していただく丁寧な指導が大切だと考えています。

議　員　道路へ越境した樹木の伐採費用への補助金制度の導入について所見を伺います。

市　長　補助金の実効性を研究していきたいと考えています。

■その他の質問

▷ライフ・アップおおたの現状と今後について





本市の文化財の利活用とその指定について

志友会　高木　きよし

議　員　本市で製作している国宝「埴輪（はにわ） 挂甲（けいこう）の武人」のレプリカの請負業者について伺います。

教育部長　東京国立博物館で開催された特別展での彩色復元担当の業者と契約し、製作しています。

議　員　レプリカ製作後の事業計画について伺います。

教育部長　企画展やミニ埴輪作り教室、画像を活用したグッズ製作・販売などを検討しています。

議　員　レプリカ製作は「国宝の埴輪が出土した太田市」として全国へのPRに活用できると考えますが、部局を越えた埴輪関連事業の展開について所見を伺います。

教育部長　関係部局と連携し、歴史的価値を生かした教育、観光、地域振興の好循環を生み出す施策に取り組みたいと考えています。

議　員　国宝「埴輪 挂甲の武人」を核とした新たなマスコットキャラクターや着ぐるみについて、市長の所見を伺います。

市　長　本市の歴史とものづくりを広くPRすることは重要な取り組みですので、挂甲の武人埴輪関連グッズや着ぐるみも前向きに検討していきたいと考えています。

議　員　挂甲の武人埴輪の剣や弓を現代の道具に代えることで、古代から現代までを歴史とものづくりで結びつけることもできると考えますが、所見を伺います。

市　長　面白い発想も含め、歴史とものづくりを結ぶ多様なPRにつなげていきたいと考えています。



東京国立博物館所蔵



働く職場として魅力ある太田市役所について

創政クラブ　久保田　俊

議　員　本年度開始のキャリアアップ枠採用について伺います。

おおた未来戦略部長　一定の行政経験を有するいわゆる非正規職員に絞った採用枠です。

議　員　文化スポーツ枠採用について伺います。

おおた未来戦略部長　多様な人材の確保を目的とし、全国規模以上の大会に県代表などとして出場した実績があることを条件として、募集していたものです。

議　員　本市の部活動は全国大会で優勝するなどの結果を残しており、効果的であった文化スポーツ枠採用を廃止した理由を伺います。

おおた未来戦略部長　採用区分を分けずともそうした人材は一定程度確保できるため、廃止しました。

議　員　部活動は市役所のブランド価値を上げ、職場の魅力の一つとなります。仕事にやりがいや働きがいが持てる職場作りについて、市長の所見を伺います。

市　長　市民の役に立つ、まちを良くするなどの実感ができることは職員にとって必要であり、私自身も職員の活躍を積極的にPRしていきたいと考えています。

議　員　社会人枠の採用設定や体制整備について所見を伺います。

市　長　実施について引き続き検討していきたいと考えています。

■その他の質問

▷「beyond OTA すべての可能性は太田から」。の実現に向けた施策について



本定例会の正式な会議録は、市立図書館や市議会ホームページ、議会事務局などでご覧いただけます。





本市の防災・減災対策について

太田クラブ　町田　正行

議　員　7月豪雨被害の住宅の復旧工事の支援内容が少ないと考えますが、市長の所見を伺います。

市　長　財源に限りがあり、全ての被災された皆さまが十分足りる支援をできない現状があります。

議　員　被災者の中には住宅ローンを抱える人もおり、復旧工事費の金利補填（ほてん）について伺います。

市　長　今後どういった支援が最も適切なのかを検討していきたいと考えています。

議　員　豪雨災害でも使用された救命ボートを増艇することについて伺います。

市　長　災害に備える責務があり、増艇を進めたいと考えています。

議　員　農業者支援について所見を伺います。

市　長　農業生産の早期再開を後押しするため、被災した市内の認定農業者へ1万円の支援を検討しており、また、群馬県農漁業災害対策特別措置条例の適用となる助成に迅速に対応したいと考えています。

議　員　樋管ゲートの自動化について伺います。

市　長　安全確保の観点からも手動式で開閉作業する所は、自動化を検討していきたいと考えています。

議　員　内水氾濫対策や調整池の計画について所見を伺います。

市　長　国や県を交えて対策を模索し、今後の対応などを協議していきたいと考えています。

■その他の質問

▷本市の下水道事業について





誰もが安心して笑顔で暮らせる太田市をつくる取り組みについて
－「シビックプライド」の醸成と太田市の「観光・環境美化」について－

弦音会　清水　梨花

議　員　太田駅周辺の市民や来訪者が快適に過ごせる環境づくりについて、市の取り組み状況を伺います。

都市政策部長　都市再生整備計画により大学誘致と南一番街の歩道整備を進めています。

議　員　本市は外国籍市民が多く、多言語QRコード表示板を活用し、街のルールや歩き方、マナーの周知、緊急時の避難誘導など、誰にでも伝わる情報発信が重要と考えますが所見を伺います。

総務部長　多言語QRコード表示板の設置予定はありませんが、今年度整備中のWEB版防災マップでは、携帯電話から避難所位置や避難経路などを確認でき、5カ国語への対応を予定しています。

議　員　駅周辺の開発が進む今、多言語対応や環境美化を進め、市民が誇れるまちづくりを進めるべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市　長　シビックプライドの醸成は重要ですので、駅前再開発を進めながら、市民とともにまちづくりを進めたいと考えています。

議　員　取り残さない行政運営と環境整備を、スピード感を持ち進めるべきと考えますが、所見を伺います。

市　長　スピード感を持ちながら施策を着実に進め、市民に浸透するよう取り組みたいと考えています。

■その他の質問

▷官民連携による経済対策会議の内容と成果について

▷災害など想定外の事態に備えた対応策について





芸術文化振興のための芸術学校の充実について

日本共産党　水野　正己

議　員　芸術学校における「基礎力の向上」の意味する教育方針について、市長に伺います。

市　長　基礎となる技術や知識を身につけさせ、本物の芸術や専門性の高い指導に触れる機会を提供し、個性を尊重し、才能を伸ばすことなどが重要であると考えています。

議　員　基礎力の向上に重点を置くのであれば、一貫した指導体制のため、講師定年制は撤回すべきと考えますが、所見を伺います。

市　長　当面は現行制度を運用し、効果を検証したいと考えています。

議　員　廃止された事業の復活、子どもたちの発表や活動の場の充実などのため、新年度予算を増額することについて伺います。

市　長　担当部局と協議、精査し、来年度への反映を考えています。

議　員　子どもから大人までの開学理念に基づき、一般付属団体であった大人の3団体の位置づけや団友制度を再検討すべきと考えますが、所見を伺います。

市　長　現時点で付属団体に戻す考えはありませんが、共催事業は検討したいと考えています。いわゆる団友制度については制度化して、適切に運用したいと考えています。

議　員　専門的知見を持った芸術監督の必要性について、伺います。

市　長　現在、芸術監督という役職は設置がないものの、円滑に運営されていると報告を受けています。

■その他の質問

▷介護保険料の引下げについて





市民が期待する本市の特色ある事業への対応について
－太田市ファミリー・サポート・センターの整備について－

市民の会　尾内　謙一

議　員　太田市ファミリー・サポート・センターの今後の建て替えや整備について伺います。

福祉こども部長　施設の維持管理と利用環境の向上を図るため、トイレ改修や空調設備の更新など、必要な環境整備を実施しました。会員の面談に必要な場所は確保できており、今後も適切な維持管理に努めていきたいと考えています。

議　員　建て替えの必要性を強く感じていますが、将来的な計画の方向性について伺います。

福祉こども部長　現時点で建て替えは計画していません。今後も施設の状態や利用実態を踏まえ、他の公共施設との整合性を図りながら、必要な対応を検討していきたいと考えています。

議　員　ファミリー・サポート・センターの整備について、市長の所見を伺います。

市　長　現時点で新たな施設整備を行う考えはありませんが、将来的には老朽化や利用状況、公共施設全体のあり方を踏まえ、施設の適切な維持管理に努めていきたいと考えています。

■その他の質問

▷こども広場Bのくにの利用割引券の廃止について

▷首都圏への通勤、通学補助について

▷住宅リフォーム補助事業について

○今回本市で発生した豪雨災害への対応について



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

市議会を傍聴しませんか?

どなたでも傍聴できますので、気軽にお越しください。
詳しくは太田市議会ホームページをご覧いただくか、電話などで問い合わせください。

太田市議会事務局
TEL 0276・47・1806　FAX 0276・47・1860
otagikai@mx.city.ota.gunma.jp





公共施設マネジメントについて

志友会　大川　陽一

議　員　人口減少に係る本市の将来の見通しについて伺います。

おおた未来戦略部長　令和22年には総人口が2年比で約7.7%、年少人口は約16.6%減少する見込みです。

議　員　これは公共施設の在り方を先送りできないことを示しており、公共施設白書の概要版や地図情報を公表し、地域の施設と抱える課題を市民に分かる形とすることが必要と考えますが、所見を伺います。

おおた未来戦略部長　概要版の作成は行っていませんが、地図情報を活用した施設の配置については、検討していきたいと考えています。

議　員　施設再編に係る市民との合意形成の手続きを制度化し、検討過程や比較結果を公表する取り組みについて所見を伺います。

おおた未来戦略部長　市民との合意形成は最も重要であると認識しています。制度化や公平で幅広い意見を集約できる仕組みについて、研究していきたいと考えています。

議　員　公共施設再編を重要政策に位置付け、先頭に立って取り組む決意について市長に伺います。

市　長　市長の重大な責務であり、市民サービスの維持向上と財政負担の軽減を図ることは難しい課題ですが、先を見据え、将来世代に過度な負担を残さない、未来に誇れる太田市のため、強い決意を持って取り組んでいきたいと考えています。

■その他の質問

▷コミュニティ・スクールについて



委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市手数料条例の一部改正について

説明　令和9年2月1日から市民課が所管する証明書などの交付手数料と運用の統一化に伴い、市民税課が所管する所得課税証明書のコンビニ交付手数料を300円から200円に改めるものです。

審査結果　原案可決

市民文教委員会

■太田市印鑑条例の一部改正について

説明　出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴い、個人番号カードと在留カードなどが一体化することで、個人番号カードの機能を持つカードが3種類になることから、所要の改正を行うものです。

審査結果　原案可決

■損害賠償の額の決定及び和解について

説明　平成25年9月5日、太田市立韮川小学校給食室で給食調理員が誤って大食缶の内容物をこぼし、給食の受領と運搬のため来室していた児童の両側下腿（かたい）に熱傷を負わせたことに関し、損害賠償額を決定し、和解をしようとするものです。

審査結果　原案可決

都市産業委員会

■財産の取得について

説明　太田西部幹線整備事業用地として、脇屋町1095番2ほか31筆、田・畑、1万2,963.35平方㍍の土地を6,808万5,384円で、太田市土地開発公社から取得するものです。

審査結果　原案可決



決算特別委員会

9月7日の本会議で設置された決算特別委員会に「令和7年度太田市一般会計歳入歳出決算認定について」など7件の議案が付託され、9月16～18日の3日間にわたり、慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑が行われ、採決の結果、それぞれ認定すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、意見を委員長報告から抜粋してお知らせします。

決算特別委員

（R8.9.7選任）

◎久保田　俊	○岩瀬　僚
山水めぐみ	川岸靖隆
若林卓実	青木雅浩
前田純也	木村浩明
八長孝之	星野一広
矢部伸幸	白石さと子
松浦武志	

◎委員長　○副委員長

一般会計

歳入

問　地方消費税交付金の増額要因と消費税減税に伴う本市への影響について伺います。

答　昨今の物価高騰に加え、消費活動の堅調な推移が影響しています。来年4月より食料品の消費税が1%に減額される見込みですが、減収分は国からの地方特例交付金で補填されることが想定され、本市への影響は限定的であると見込んでいます。

歳出

●教育費に係る歳入

■主な質疑

▷奨学金の返還免除制度の利用状況・効果について

▷広告掲載やネーミングライツなどスポーツ施設における歳入確保について

●総務費

問　1%まちづくり事業の活動実績や運用状況、事業拡大について伺います。

答　令和7年度に多くの事業が採択され、地域での市民活動の支援が図られました。これを踏まえ、8年度は採択基準の見直しだけでなく、電子申請や行政センターでの相談・提出対応を導入し、今後は若者が参加しやすい仕組みづくりや市提案型補助事業も検討したいと考えます。

●民生費

問　屋内型遊戯施設利用者補助事業の廃止理由と今後の制度設計について伺います。

答　市全体の事業見直しの中で、利用者の地域的な偏りなども踏まえ、限られた財源をより多くの子育て世帯へ公平に行き届かせるため、給食費や保育料などの日常的な負担軽減を優先する観点から廃止したものです。今後は近隣施設の状況や補助額などを調査研究し、支援の在り方を検討していきたいと考えます。

●衛生費

問　産後ケアについて伺います。

答　利用回数は年々増加傾向にあり、4月から利用者宅を訪問して保健指導やケアを行うアウトリーチ型の産後ケアも開始しました。今後も必要な人に計画的に利用してもらえるよう支援していきたいと考えます。

●労働費

問　浜町勤労会館について伺います。

答　年間1万7,000人以上の利用がありますが、建設から40年以上が経過しているため、修繕を重ねて施設を維持しています。指定管理期間終了後の施設の在り方は未定ですが、隣接する太田市斎場跡地の活用も踏まえ、検討していきたいと考えます。

●農林水産業費

問　農地防災施設管理について伺います。

答　遊水池は、自然調節方式または自然調節方式と自動制御方式を併用して排水し、停電時は職員が現地に赴き対応しています。また、設置しているライブカメラ映像は、災害対策本部への情報提供など今後の活用方法を検討していきたいと考えます。

●商工費

問　市内経済活性化事業について伺います。

答　5,000円分のOTACO定額カードの配布は利用率が9割を超え、市内経済の活性化や事業者支援では有効な施策だったと認識しています。また、アンケートも好意的な意見が多く、今後は機能改修による利便性向上や利用状況などのデータ活用について研究し、さらなる地域経済の活性化に努めたいと考えます。

●土木費

問　空き家対策事業について伺います。

答　7年度に空き家除却補助金を利用した除却が103件あり、一定の効果があったと認識しています。また、LINEを利用した通報システムや相談会の開催、空き家バンクの案内など、相談しやすい体制の構築を進めており、空き家の活用促進も他自治体の事例を参考にしながら研究していきたいと考えます。

●消防費

問　消防団員の確保について伺います。

答　消防団員数は減少傾向にあり、団員の確保が課題となっています。現在、イベントや市内大学の学園祭などでPRや団員募集を行っており、今後は若年層への情報発信や学生の参加促進に加え、外国籍住民も活動範囲などを整理し、他市の事例を参考に研究していきたいと考えます。

●教育費

問　学校給食について伺います。

答　7年度は物価高騰に対応するため給食材料費を増額し、給食の量と質の維持を図りました。地場産食材を積極的に活用し、地産地消を推進していきたいと考えます。

●公債費

■主な質疑

▷市債残高と公債費の管理、金利上昇を踏まえた今後の財政運営について

●財産に関する調書

■主な質疑

▷土地区画整理事業基金の積立・取り崩しと事業費について

●介護保険特別会計

■主な質疑

▷介護保険保険者努力支援交付金の評価結果と今後の対応について

●下水道事業等会計

問　下水道施設の維持管理について伺います。

答　7年度に下水道管の点検を行い、7・8年度で補修を行いました。今後も改正下水道法の趣旨を踏まえ、安全安心な下水道事業を持続できるよう取り組んでいきたいと考えます。

総　括　質　疑

問　健全財政について伺います。

答　歳入面では、固定資産税の増加などにより市税収入が前年度を上回る一方、普通交付税が皆減となったため、財政調整基金を活用して財源を確保しました。歳出面では、公共施設の整備や小中学校のICT環境整備を進め、デジタル金券の配布など市民生活の充実と地域経済の下支えに取り組むことができました。経常収支比率の上昇を踏まえ、今後は市税収入確保や企業誘致、産業振興などによる自主財源確保と経常的経費縮減に努め、健全な財政運営を進めていきたいと考えます。

問　公共施設について伺います。

答　市民ニーズや施設の老朽化に対応しながら持続可能な財政運営とのバランスを図り、集約や複合化などを検討していきたいと考えます。また、今後の改修や建て替えに備え、財政負担の平準化を図るための基金の設置に向け、進めたいと考えます。

太田市議会　政治倫理審査会が開催されました

政治倫理審査会トップページ

審査対象となった議員	仁藤　すぐる　議員
審査請求の対象となる事由該当条項及び内容	審査対象となった議員に「国保逃れ」の報道がなされ、市民および議会関係者の間に多大な議論を生じさせた行為が、太田市議会議員政治倫理条例第3条第2号の政治倫理基準に違反する疑い。
審査結果	太田市議会議員政治倫理条例第3条第2号に抵触する行為であると認定する。
審査会の意見	本審査会が講ずることを求める措置として、議長は、対象議員に対し「文書による警告」を行うよう求める。
措置	令和8年9月定例会において措置が決定され、本会議終了後、議長より「文書による警告」が行われた。

9月定例会の 議案などの審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番　号	件　名	付託先	審議結果	採決結果
報告第５号	令和７年度太田市一般会計継続費精算報告書について	省略	報告	－
報告第６号	令和７年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率について	省略	報告	－
第84号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
第85号	令和７年度太田市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成多数
第86号	令和７年度太田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成全員
第87号	令和７年度太田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成多数
第88号	令和７年度太田市八王子山墓園特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成全員
第89号	令和７年度太田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成全員
第90号	令和７年度太田市太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成全員
第91号	令和７年度太田市下水道事業等会計決算認定について	決算特別	認定	賛成多数
第92号	令和８年度太田市一般会計補正予算(第３号)について	省略	可決	賛成全員
第93号	令和８年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第１号)について	省略	可決	賛成全員
第94号	令和８年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第１号)について	省略	可決	賛成全員
第95号	令和８年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算(第１号)について	省略	可決	賛成全員
第96号	令和８年度太田市介護保険特別会計補正予算(第１号)について	省略	可決	賛成全員
第97号	令和８年度太田市太陽光発電事業特別会計補正予算(第１号)について	省略	可決	賛成全員
第98号	令和８年度太田市下水道事業等会計補正予算(第１号)について	省略	可決	賛成全員
第99号	太田市手数料条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
第100号	太田市印鑑条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成多数
第101号	損害賠償の額の決定及び和解について	市民文教	可決	賛成全員
第102号	財産の取得について(内部情報系端末)	省略	可決	賛成全員
第103号	財産の取得について(都市計画道路太田西部幹線整備事業用地)	都市産業	可決	賛成全員
第104号	財産の取得について[(仮称)備前島スポーツ公園整備事業用地]	都市産業	可決	賛成多数
第105号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成全員
第106号	２級62号線道路新設(第２期)工事請負契約締結について	省略	可決	賛成全員

《議会提出議案》

番　号	件　名	付託先	審議結果	採決結果
第４号	太田市議会議員の辞職勧告に関する決議	省略	否決	賛成少数
第５号	モビリティ産業を通じた地域経済活性化　魅力ある地域づくりに向けた自動車関係諸税等に関する意見書	省略	可決	賛成全員

《請願》

番　号	件　名	付託先	審議結果	採決結果
第22号	自動車関係諸税などに関することについて	総務企画	採択	賛成全員
第23号	ホルムズ海峡封鎖等の影響によって今も解消されない中小業者の緊急事態を打開するための施策を求めることについて	都市産業	不採択	賛成少数

《陳情》

番　号	件　名
第34号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2027年度政府予算に係る国への意見具申のことについて

《その他》

議案番号	件　名	付託先	審議結果	採択結果
－	太田市議会議員政治倫理条例第17条第１項の措置を講ずる件について(文書による警告)	－	決定	賛成多数

※「付託先」欄において、「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

[編集発行]太田市議会　〒373-8718 群馬県太田市浜町2番35号
TEL0276・47・1806　FAX0276・47・1860

古紙パルプ配合率70％再生紙と環境にやさしい大豆インキを使用しています